

マルチギガビット対応 PoE++ インジェクター

# AT-7101GHTm ユーザーマニュアル

この度は、AT-7101GHTmをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品は、IEEE 802.3bt (PoE++)に対応するマルチギガビット対応のPoE++インジェクターです。

本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

## 本製品のご使用にあたって

本製品は、医療・原子力・航空・海運・軍事・宇宙産業など人命に関わる場合や高度な安全性・信頼性を必要とするシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用を意図した設計および製造はされていません。

したがって、これらのシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで本製品が使用されることによって、お客様もしくは第三者に損害が生じて、かかる損害が直接的または間接的または付随的なものであるかどうかにかかわらず、弊社は一切の責任を負いません。

お客様の責任において、このようなシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで使用する場合には、使用環境・条件等に充分配慮し、システムの冗長化などによる故障対策や、誤動作防止対策・火災延焼対策などの安全性・信頼性の向上対策を施すなど万全を期されるようご注意願います。

## 1 特長

- 最大クラス6 (60W) 受電機器への電源供給が可能
- 10BASE-T、100BASE-TX、1000/2.5G/5GBASE-Tに対応
- 壁面に設置可能

## 製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-teselis.co.jp/>

## 2 梱包内容

最初に、梱包箱の中に次のものが入っていることを確認してください。

- AT-7101GHTm 本体 1台
- 製品本体用ウォールマウントキット 1式  
 プラケット 1個  
 プラケット用ネジ (M3 × 5mm 皿ネジ) 4個
- 電源ケーブル\*1 (1.8m) 1本
- ACアダプター (1.5m) 1個
- ACアダプター用ウォールマウントキット 1式  
 プラケット 2個  
 結束バンド 1本  
 ケーブル固定用部品 1個  
 結束バンド固定用ネジ (M3 × 5mm 平頭ネジ) 1個
- 梱包内容 1部
- 本製品をお使いの前に 1部

- 英文製品情報\*2 1部
- 製品保証書 1部
- シリアル番号シール 2枚

\*1 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

同梱の電源ケーブルは本製品専用です。他の電気機器では使用できませんので、ご注意ください。

\*2 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれます。再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

## 3 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っている便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

## 製品名の表記

「本製品」と表記されている場合はAT-7101GHTmを意味します。



# 安全のために

必ずお守りください

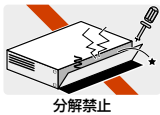


## 警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

### 分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

### 雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

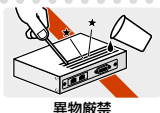
感電の原因となります。



雷のときはさわらない

### 異物を入れない 水は禁物

火災や感電のおそれがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源ケーブル・プラグを抜き、弊社サポートセンターまたは販売店にご連絡ください。



異物厳禁

### 通風口はふさがらない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがらない

### 湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあたる場所には置かない

内部回路のショートの原因になり、火災や感電のおそれがあります。



設置場所注意

### 取り付け・取り外しのときはコネクタ・回路部分にさわらない

感電の原因となります。稼働中に周辺機器の取り付け・取り外し(ホットスワップ)に対応した機器の場合でも、コネクタの接続部分・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



感電注意

### 表示以外の電圧では使用しない

火災や感電の原因となります。製品の取扱説明書に記載の電圧で正しくお使いください。なお、AC電源製品に付属の電源ケーブルは100V用ですのでご注意ください。

### 正しい配線器具を使用する

本製品に付属または取扱説明書に記載のない電源ケーブルや電源アダプター、電源コンセントの使用は火災や感電の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

設置・移動のときは電源ケーブル・プラグを抜く感電の原因となります。

### ケーブル類を傷つけない

特に電源ケーブルは火災や感電の原因となります。ケーブル類やプラグの取扱上の注意  
 ・加工しない、傷つけない。  
 ・重いものを載せない。  
 ・熱器具に近づけない、加熱しない。  
 ・ケーブル類をコンセントなどから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

### 光源をのぞきこまない

目に傷害を被る場合があります。光ファイバーインターフェースを持つ製品をお使いの場合は、光ファイバーケーブルのコネクタ、ケーブルの断面、製品本体のコネクタなどをのぞきこまないでください。

### 適切な部品で正しく設置する

取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて正しく設置してください。指定以外の設置部品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原因となります。



電圧注意



正しい器具



たこ足禁止



ケーブルを抜く



傷つけない



のぞきこまない



正しく設置

## ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・直射日光のあたる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- ・湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所(仕様に定められた環境条件下でご使用ください)
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュースを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- ・腐食性ガスの発生する場所

### 静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊されるおそれがありますので、コネクタの接続部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

### 取り扱いにはいねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えたりしないでください。



## お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で誤動作の原因になります。

### 機器は、乾いた柔らかい布で拭く

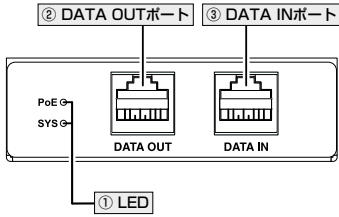
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、固く絞ったもので拭き、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

### お手入れには次のものは使わないでください

石油・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん・みがき粉(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書きに従ってください)

## 4 各部の名称と機能

### 前面



### 右側面



### 背面

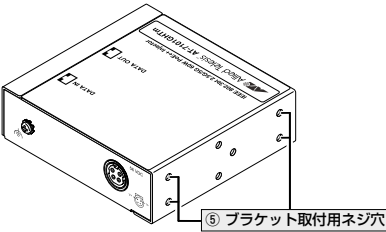


図1 外観図

### 前面

#### ① LED

本製品の前面には、本製品の動作状態を示す次の2つのLEDがあります。

LED	色	状態	表示内容
PoE	緑	点灯	受電機器にPoE電源を供給しています。
		点滅	起動エラーが発生しています。
		消灯	受電機器にPoE電源を供給していません。
SYS	緑	点灯	本製品に電源が供給されています。
		消灯	本製品に電源が供給されていません。

#### ② DATA OUT ポート

アクセスポイントやVoIP電話などの受電機器を接続するポートです。

#### ③ DATA IN ポート

スイッチを接続するポートです。

### 右側面

#### ④ DC ジャック

ACアダプターのDCプラグを接続するコネクタです。

### 背面

#### ⑤ ブラケット取付用ネジ穴

製品本体用ブラケットを取り付けるためのネジ穴です。本製品に同梱のブラケット用ネジを使用して取り付けてください。

## 5 設置

本製品の設置を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。

### 設置方法

本製品は、次の方法による設置ができます。

- 平らなところへの水平方向の設置
- ウォールマウントキットによる壁面への設置



- ・ 弊社指定品以外の設置金具を使用した設置を行わないでください。また、本書に記載されていない方法による設置を行わないでください。不適切な方法による設置は、火災、故障の原因となります。
- ・ 水平方向以外に設置した場合、「取り付け可能な方向」であっても、水平方向に設置した場合に比べほころがたまりやすくなる可能性があります。定期的に製品の状態を確認し、異常がある場合には直ちに使用を止め、弊社サポートセンターにご連絡ください。



製品に関する最新情報は弊社ホームページにて公開しておりますので、設置の際は、付属のマニュアルとあわせてご確認のうえ、適切に設置を行ってください。

### 設置準備

#### ● 設置するときの注意

本製品を設置する場所を確認してください。設置場所については、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置は避けてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 底部を上にして設置しないでください。
- 充分な換気ができるように、本製品の通気口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクターの端子にはさわらないでください。(静電気を帯びた手(体)でコネクターの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。)

### 設置

#### ● 平らなところへの水平方向の設置

本製品を机の上などの水平な場所に置いて使用できます。

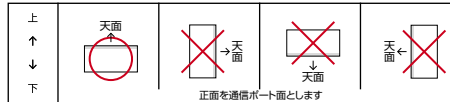


図2 平らなところに設置する場合の設置方向

#### ● ウォールマウントキットによる壁面への設置

本製品に同梱のウォールマウントキットを使用して、本製品を壁面に取り付けることができます。

・ 壁面に設置する場合は、必ず下図の○の方向に設置してください。

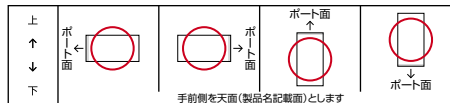


図3 本体を壁面に設置する場合の設置方向



- ・ 必ず○の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができなくなり、火災、故障の原因となります。
- ・ 壁設置ブラケットを使用して壁面に取り付けの際は、適切なネジで確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。



本製品に壁面への取り付け用ネジは同梱されていません。壁面の強度などをご確認のうえ、適切な長さとお太さのネジを別途ご用意ください。壁面への取り付けには、合計2個のネジが必要です。

#### 1. 設置場所を決めます。

ケーブル類の引き回しやLEDの監視を考慮し、設置する場所を決めます。

本製品を設置面に取り付けするための適切な長さとお太さを持つタッピングスクリュー2本を用意し、次の寸法図にあわせて、タッピングスクリューの下穴をあけます。

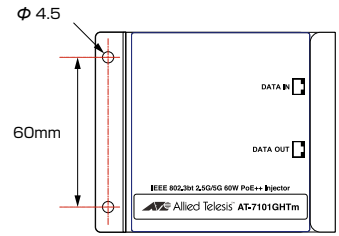


図4 本体用ブラケットの取り付け穴寸法

#### 2. ブラケットを本製品に取り付けます。

本体天面を上にして、本製品をテーブルに平らに置きます。下図のように、製品の背面にブラケットを添え、付属のブラケット用ネジ(M3×5mm 皿ネジ)を4本用いて、ブラケットを製品に固定します。

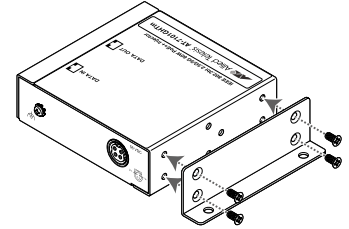


図5 本体へのブラケットの取り付け

#### 3. 設置面に本製品を取り付けます。

ブラケットの取り付け穴と下穴を合わせ、タッピングスクリューで確実に固定します。

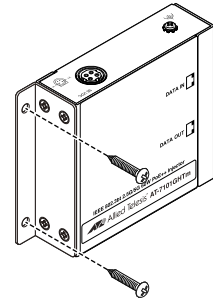


図6 本体の壁面への固定



- ・ 設置面にあわせて適切な設置工事を行ってください。充分な取り付け強度が得られない壁面・天井面に設置しないでください。充分な強度が得られない場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。
- ・ 適切なタッピングスクリューを使用してください。不適切なタッピングスクリューを使用した場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

#### ● ACアダプターの壁面への設置

本体を壁面に設置する場合、ACアダプターも同梱のウォールマウントキットを使用して壁面に設置することができます。

・ 壁面に設置する場合は必ず下図の○の方向に設置してください。

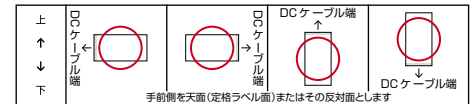


図7 ACアダプターを壁面に設置する場合の設置方向



- ・ 必ず○の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができなくなり、火災、故障の原因となります。
- ・ 壁設置ブラケットを使用して壁面に取り付けの際は、適切なネジで確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。



本製品にACアダプターの壁面への取り付け用ネジは同梱されていません。壁面の強度などをご確認のうえ、適切な長さとお太さのネジを別途ご用意ください。ACアダプターの壁面への取り付けには、合計4個のネジが必要です。

#### 1. 設置場所を決めます。

本体の設置場所やケーブル類の引き回しを考慮し、設置する場所を決めます。

ACアダプターを設置面に取り付けるための適切な長さ  
と太さを持つタッピングスクリー 4 本を用意し、次  
の寸法図にあわせて、タッピングスクリーの下穴を  
あけます。

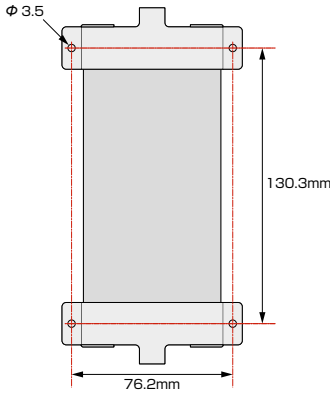


図 8 ACアダプター用ブラケットの取り付け寸法

## 2. ブラケットに結束バンドを固定します。

下図のように、同梱の AC アダプター用ブラケット 1  
つに結束バンドを添え、付属の結束バンド固定用ネジ  
(M3 × 5mm 平頭ネジ) を用いて、結束バンドがブラ  
ケットと垂直になるように固定します。

ネジは奥までしっかりと締めてください。

結束バンドは右図のように、設置した際にギザギザな  
面が手前に来るように固定してください。

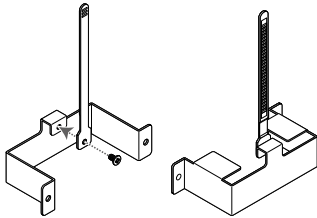


図 9 結束バンドの固定

## 3. ブラケット 1 つを設置面に取り付けます。

ブラケットの取り付け穴と下穴を合わせ、タッピング  
スクリー 2 本で確実に固定します。

## 4. 本製品ともう 1 つのブラケットを設置面に取り付けます。

下図のように、先に取り付けたブラケットに AC アダ  
プターを入れ、もう片方のブラケットを取り付け穴と  
下穴を合わせてタッピングスクリー 2 本で確実に固  
定します。

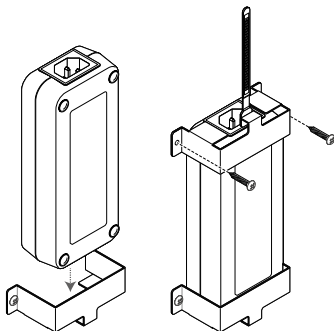


図 10 ACアダプターの壁面への固定

## 5. 電源ケーブルにケーブル固定用部品を取り付けます。

下図のように、電源ケーブルにケーブル固定用部品を  
取り付けます。

ここではまだ完全には締めきらないでください。

ケーブル固定用部品は AC アダプターの設置方向にか  
かわらず、結束バンドの差し込み口が手前、結束バン  
ドの差し込み口にあるつまみが電源コネクタ側とは  
反対側にくるように取り付けてください。

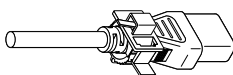


図 11 ケーブル固定用部品の取り付け

## 6. 電源ケーブルを AC アダプターに接続します。

下図のように、ケーブル固定用部品の結束バンド差し  
込み口に結束バンドを差し込みながら、電源ケーブル  
を電源コネクタに接続します。

ケーブル固定用部品をコネクタ側に止まるところま  
で押し込み、しっかりと締めてください。

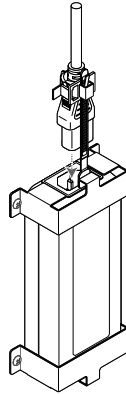


図 12 電源ケーブルの固定



・設置面にあわせて適切な設置工事を行ってくだ  
さい。十分な取り付け強度が得られない壁面・天井  
面に設置しないでください。十分な強度が得られ  
ない場合、落下などにより重大な事故が発生する  
おそれがあります。

・適切なタッピングスクリーを使用してください。  
不適切なタッピングスクリーを使用した場合、  
落下などにより重大な事故が発生するおそれがあ  
ります。

## 6 接続

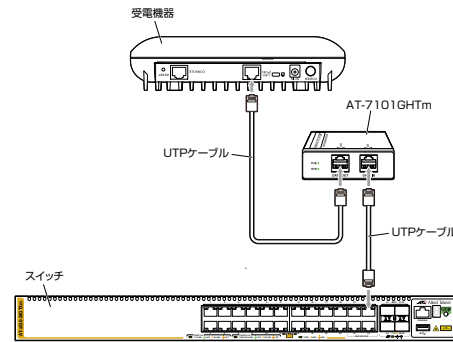


図 13 UTP ケーブルの接続

### ● UTP ケーブルのカテゴリー

UTP ケーブルを接続するポートが DATA IN、DATA OUT  
のいずれであるか、また DATA OUT に接続する受電機器  
が PoE (IEEE 802.3af)、PoE+ (IEEE 802.3at)、PoE++  
(IEEE 802.3bt) のいずれであるかによって使用可能な  
UTP ケーブルのカテゴリーが異なります。

次の表に従いカテゴリーを選択してください。

なお、Cat 5 はカテゴリー 5、Cat 5e はエンハンスト・カ  
テゴリー 5、Cat 6 はカテゴリー 6 を意味します。

	DATA IN	DATA OUT	
		PoE	PoE+/ PoE++
10BASE-T/100BASE-TX	Cat 5 以上	Cat 5 以上	
1000/2.5GBASE-T	Cat 5e 以上	Cat 5e 以上	Cat 5e 以上
5GBASE-T	Cat 6 以上	Cat 6 以上	Cat 6 以上



ストレートタイプの UTP ケーブルの使用をお勧めし  
たします。また、DATA OUT ポートで使用する UTP  
ケーブルは 8 線結線のストレートタイプの UTP ケー  
ブルをご使用ください。

### ● UTP ケーブルの長さ

本製品の DATA IN と DATA OUT に接続する UTP ケー  
ブルの長さの合計を 100m 以内にしてください。

### ● UTP ケーブルの接続

1. 本製品の DATA IN ポートとスイッチを UTP ケーブル  
で接続します (図 13 参照)。



DATA IN ポートを PoE、PoE+、PoE++ に対応し  
たスイッチ (給電機能を持つポート) に接続しないで  
ください。

2. 本製品の DATA OUT ポートと受電機器を UTP ケー  
ブルで接続します。



UTP ケーブルのコネクタ部を持ち、カチッと音がす  
るまで差し込んでください。

### ● 電源の接続 (本製品の起動)

#### 1. DC プラグを本製品に接続する

付属の AC アダプターの DC プラグを本製品の DC  
ジャックに差し込みます。

#### 2. AC アダプターをコンセントに接続する

電源ケーブルを AC アダプターに接続し、電源プラグ  
を 3 ピン電源コンセントに接続します。

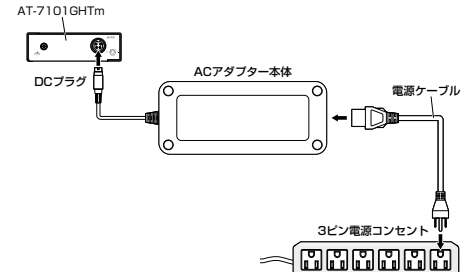


図 14 電源ケーブルの接続



・本製品を使用する場合には、必ず製品と同梱され  
ている AC アダプターをご使用ください。不適切  
な AC アダプターや電源コンセントを使用すると、  
発熱による発火や感電のおそれがあります。

・同梱の接地端子付きの 3 ピン電源ケーブルを使用し  
、接地端子付きの 3 ピン電源コンセントに接続  
してください。



本製品には電源スイッチがありません。AC プラグを  
電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますの  
でご注意ください。

## 3. LED を確認する

本製品に電源が供給されると、SYS LED が点灯します。  
本製品に受電機器が接続されていれば、受電機器への  
電源の供給が始まり、PoE LED が点灯します。

### ● 本製品の停止

本製品を停止するには、電源コンセント側の AC プラグを抜  
いてください。



本製品を停止してから再度起動する場合は、しばらく  
間をあけてください。

## 7 トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下  
のことを確認してください。

### ● SYS LED が点灯しない

○ 本製品の AC アダプターの DC プラグや AC プラグが  
正しく接続されているかどうか確認してください

○ 本製品には電源スイッチは付いていません。本製品の起  
動と停止は、DC プラグを本製品に接続したまま AC プ  
ラグの抜き差しによって行ってください

### ● PoE LED が点灯しない

○ SYS LED も消灯している場合は、本製品の AC アダ  
プターの DC プラグや AC プラグが正しく接続されている  
かどうか確認してください

○ UTP ケーブルが本製品の適切な UTP ポートに接続さ  
れていますか。スイッチは DATA IN、受電機器は DATA  
OUT に接続されていることを確認してください

○ UTP ケーブルが受電機器の適切な UTP ポートに接続  
されていますか。受電用 UTP ポート以外のポートを持  
つような受電機器もあります

○ UTP ケーブルのカテゴリーは適切ですか。  
10BASE-T と 100BASE-TX はカテゴリー 5 以上、  
1000/2.5GBASE-T はエンハンスト・カテゴリー 5 以  
上、5GBASE-T はカテゴリー 6 以上の UTP ケーブル  
を使用します

○ UTP ケーブルに問題はありますが、他の UTP ケー  
ブルに交換してみてください



## ● 機器を停止後、すぐに起動していませんか？

- 本製品を停止してから再度起動する場合は、しばらく間をあけてください。

## ● UTP ケーブルの長さが制限を超えていませんか？

- 本製品の DATA IN と DATA OUT に接続されている UTP ケーブルの合計の長さを 100m 以内にしてください。

## 8 製品仕様

準拠規格	
IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T IEEE 802.3af Power over Ethernet IEEE 802.3at Power over Ethernet+ IEEE 802.3bt Power over Ethernet++	
適合規格*1	
CE	
安全規格	UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1
EMI 規格	VCCI クラス A
EU RoHS 指令	
電源部	
定格入力電圧	AC100-240V
入力電圧範囲	AC90-264V
定格周波数	50/60Hz
定格入力電流	2A
最大入力電流 (実測値)	1.5A
平均消費電力	41W (最大 80W)
平均発熱量	140kJ/h (最大 290kJ/h)
PoE	
給電方式	PoE/PoE+ 給電時: オルタナティブ A PoE++ 給電時: オルタナティブ A、オルタナティブ B
最大供給電力	60W
環境条件	
動作時温度	0 ~ 40°C
動作時湿度	5 ~ 90% (結露なきこと)
保管時温度	-20 ~ 70°C
保管時湿度	5 ~ 90% (結露なきこと)
外形寸法 (突起部含まず)	
本体	80 (W) × 84 (D) × 25 (H) mm
ACアダプター	65 (W) × 150 (D) × 35.5 (H) mm
質量	
本体	240g
ACアダプター	330g

\*1 当該製品においては「中国版 RoHS 指令 (China RoHS)」で求められる Environment Friendly Use Period (EFUP) ラベル等を記載している場合がありますが、日本国内での使用および日本から中国を含む海外へ輸出した場合も含め、弊社では未サポートとさせていただきます。証明書等の発行も原則として行いません。

## 9 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

### アライドテレスイス株式会社 修理受付窓口

<http://www.allied-tesis.co.jp/support/repair/>

### ☎ 0120-860332

携帯電話 / PHS からは : 045-476-6218  
月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00  
13:00 ~ 17:00

## ● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない) につきましても、弊社はその責を一切負わないものとします。

## 10 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

### アライドテレスイス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-tesis.co.jp/support/info/>

### ☎ 0120-860772

携帯電話 / PHS からは : 045-476-6203  
月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00  
13:00 ~ 17:00

## 11 サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点についてお知らせください。なお、都合により連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承ください。

### ● 一般事項

すでに「サポート ID 番号」を取得している場合、サポート ID 番号をお知らせください。サポート ID 番号をご記入いただいた場合には、ご連絡先などの詳細は省略していただいても構いません。

- サポートの依頼日
- お客様の会社名、ご担当者名
- ご連絡先
- ご購入先

### ● 製品について

シリアル番号とリビジョンをお知らせください。

シリアル番号とリビジョンは、本体に貼付されている (製品に同梱されている) シリアル番号シールに記載されています。



図 15 シリアル番号シール (例)

S/N 以降のひと続きの文字列がシリアル番号、スペース以降のアルファベットで始まる文字列 (上記例の「A1」部分) がリビジョンです。

### ● 設定や LED の点灯状態について

- スイッチ類の設定状態をお知らせください。
- LED の点灯状態をお知らせください。

### ● お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に (再現できるように) お知らせください。

### ● ネットワーク構成図について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をあわせてお送りください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。

## 12 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレスイス株式会社 (弊社) の親会社であるアライドテレスイスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレスイスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

© 2021 アライドテレスイスホールディングス株式会社

## 13 商標について

CentreCOM は、アライドテレスイスホールディングス株式会社の登録商標です。

## 14 電波障害自主規制について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

## 15 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

## 16 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。

弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

## 17 マニュアルバージョン

2021 年 7 月 Rev.A 初版